

平成 25 年度

定期監査結果報告書

(第 2 号)

袋井市監査委員

目 次

ページ

平成25年度 定期監査結果報告書（第2号）

監査の種類、期日及び対象、範囲、方法、結果	-----	1
企画財政部	税 務 課 -----	2
健康推進部	地域医療推進課 -----	2
産業環境部	環境政策課 -----	2
	産業振興課 -----	2
	農 政 課 -----	3
都市建設部	建 設 課 -----	3
	都市計画課 -----	3
	建築住宅課 -----	4
水 道 部	水 道 課 -----	4
教育委員会	教育企画課 学校給食センター -----	4
	学校教育課 -----	4
	生涯学習課 図書館 -----	5
	すこやか子ども課 -----	5
出納室	-----	5
監査委員事務局	-----	5

平成25年度 定期監査結果報告（第2号）

1 監査の種類

定期監査

2 監査の期日及び対象

平成26年1月21日	産業環境部 都市建設部 教育委員会	環境政策課 建設課 教育企画課 学校給食センター 監査委員事務局
1月23日	都市建設部 教育委員会 企画財政部	都市計画課 学校教育課 税務課
1月24日	水道部 健康推進部	出納室 水道課 地域医療推進課
1月27日	産業環境部 〃 教育委員会	産業振興課 農政課 生涯学習課 図書館
1月29日	都市建設部 教育委員会	建築住宅課 すこやか子ども課

3 監査の範囲

平成25年11月末日現在における予算及び事務事業の実施状況

4 監査の方法

提出された監査資料、関係帳票を確認するとともに、関係職員から予算及び事務事業の実施状況の説明を聴取し、適正かつ効率的に執行されているか監査を実施した。

5 監査の結果

監査の対象となった予算及び事務事業の執行について、おおむね適正に執行されているものと認められたが、一部に改善、検討の必要があると見受けられたので、適切な措置を講じられたい。なお、監査の際に見受けられた軽微な事項については、その都度関係各課に改善又は検討を指導したので記述を省略した。

企画財政部 税務課

監査所見

- 1 市税の収入未済については、厳しい社会情勢のなか自主財源を確保するため、袋井市市税収納対策アクションプランに基づき、引き続き縮減に努められたい。
- 2 土地評価の適正化業務については、路線評価方式の区域の拡大を図るとともに、航空写真の活用による画地認定等を進め、より適正かつ公正な評価に基づく固定資産税の課税に努められたい。

健康推進部 地域医療推進課

監査所見

- 1 総合健康センター整備事業については、聖隷袋井市民病院、袋井市保健センター及び社会福祉法人袋井市社会福祉協議会等の連携が図られるよう、ハード・ソフト面において関係機関と十分協議し、健康拠点施設として利便性の高い施設整備を進められたい。
- 2 旧袋井市民病院の建物、医療機器等の資産等については、速やかに清算業務が完了するよう努められたい。
- 3 旧袋井市民病院の医業未収金については、回収困難と思われる事例も存在しているため、支払督促制度等の活用や他市の収納対策を調査研究するなど、未収金回収の強化に努められたい。

産業環境部 環境政策課

監査所見

- 1 (仮称)袋井市営墓地公園整備事業については、最新の需要予測により必要に応じ内容の見直しをされたい。
- 2 資源ゴミの回収については、出し方のルールを周知するとともに、市民の利便性が考慮された環境整備に努められたい。
- 3 公害防止に関する悪臭対策については、地域住民の生活環境の保全に資することから、今後も引き続き関係機関と連携して現地調査及び立ち入り指導等の強化に努められたい。

産業環境部 産業振興課

監査所見

- 1 小笠山山麓開発事業については、関係者と協議を進めるとともに、進出企業の誘致に努められたい。
- 2 山科東工業団地への企業誘致については、優れた立地特性、交通利便性や税制面の優遇措置等をPRし、企業立地に向けて積極的に取り組まれたい。

産業環境部 農政課

監査所見

- 1 国の水田営農対策が大きな転機を迎えている中、農業者に正確な情報提供をするとともに、米の需要に応じた生産体制づくりの推進や、新品種登録申請中の「ふくのいち」のPRとブランド化に努められたい。
- 2 野生鳥獣被害防止対策事業については、引き続き電気柵等の防護資材の普及を図るとともに、鳥獣駆除の専門家との連携を強める等、野生鳥獣被害対策を推進されたい。
- 3 地籍調査事業については、各種公共事業の効率化や地震災害等の迅速な復旧に役立つことから、推進体制の拡充に努め事業の進捗を図られたい。

都市建設部 建設課

監査所見

- 1 地元要望事業については、事業項目の精査や実施スケジュール等について地元関係者と調整し、予算等の都合で翌年度に持ち越した事業については年度当初から実施するなど、円滑かつ計画的な事業推進に努められたい。
- 2 河川愛護事業について、県（袋井土木事務所）による竹林等の伐採や、作業量の多い地域の草刈りを市が一部行うなど地域の負担軽減が図られているが、今後も危険箇所等への支援を実施するなど、更なる負担軽減に努められたい。
- 3 橋梁の長寿命化については、今後維持修繕費が増大することから長寿命化修繕計画に沿って管理コストの低減や平準化に努めるとともに、舗装についても長寿命化修繕計画を策定し管理されたい。
- 4 公園の維持管理については、公園施設長寿命化計画により計画的な維持管理に努められたい。また、公園利用者のマナー向上についても引き続き啓発に努められたい。

都市建設部 都市計画課

監査所見

- 1 袋井駅南北自由通路新設及び橋上駅舎化事業については、袋井駅北口及び南口の広場整備を計画的に実施するため、JRによる工事の進捗状況を確認しつつ調整を行い、早期の事業推進に努められたい。
- 2 袋井駅南地区まちづくり事業については、一体的な土地利用の促進に向けて関係機関、地権者等との合意形成を図られたい。

都市建設部 建築住宅課

監査所見

- 1 地震災害に強いまちづくりについては、引き続き木造住宅耐震化の促進を図られたい。
- 2 市営住宅の維持管理については、袋井市公営住宅等長寿命化計画に基づき、引き続き改修を進められたい。
- 3 市営住宅使用料未収金の対応は、回収困難と思われる事例も存在しているため、支払督促制度等の活用や他市の収納対策を調査研究するなど、未収金回収の強化に努められたい。

水道部 水道課

監査所見

- 1 水道料金の収納対策については催告や給水停止を厳格に行うとともに、回収困難と思われる事例も存在しているため、支払督促制度等の活用や他市の収納対策を調査研究するなど、未収金回収の強化に努められたい。
- 2 検針、徴収等の包括的民間委託については、近隣市の実施状況や費用対効果等を鑑みて研究されたい。

教育委員会 教育企画課、袋井・浅羽・中部学校給食センター

監査所見

- 1 教育施設大規模改修事業については、袋井市教育施設整備方針に基づき計画的な改修等を実施し、教育施設の長寿命化に努められたい。
- 2 学校給食費の収納対策については、現年度分の未納が発生しないよう学校等に統一した指導をするとともに、滞納繰越分については教育企画課が主となり対応されたい。
- 3 土地賃貸借契約において自動更新契約としているが、予算の裏付けがない契約はできないため、契約更新時には長期継続契約も考慮した上で、改めて契約を締結されたい。
- 4 ノロウイルス対策については、市教育委員会及び各学校給食センターで情報の共有化を図り、マニュアルに基づいた衛生管理を徹底して感染防止に努められたい。
- 5 学校給食による食物アレルギーからくる事故防止対策に引き続き万全を期されたい。

教育委員会 学校教育課

監査所見

- 1 学力向上対策事業については、各学校が学校経営計画の重要課題として具体的な目標を設定し、全国学力・学習状況調査の結果分析等による授業改善や教員の指導力の向上に努められたい。
- 2 特別支援教育推進事業については、支援を必要とする子どもや保護者からの相談件数等が増加しており、現在の支援体制では充分に対応できていないため、特別支援教育活動全体の充実を図られたい。

教育委員会 生涯学習課、袋井図書館、浅羽図書館

監査所見

- 1 公民館及び図書館の施設の維持管理については、袋井市教育施設整備方針に基づき計画的な改修等を実施し、教育施設の長寿命化に努められたい。
- 2 社会教育関係団体補助金要綱については、事務の適正化のため補助対象経費及び補助率等を定めることについて検討されたい。

教育委員会 すこやか子ども課

監査所見

- 1 幼稚園施設については、経年劣化が進行した状況が散見されることから随時補修等対策を講じるとともに、袋井市教育施設整備方針に基づき抜本的な改修や更新を実施し、安全、安心、快適な教育環境の整備に努められたい。
- 2 待機児童については、新設保育所の整備や保護者に認証保育所の周知を図るなど、待機児童の解消に努められたい。
- 3 土地賃貸借契約において自動更新契約としているが、予算の裏付けがない契約はできないため、契約更新時には長期継続契約も考慮した上で、改めて契約を締結されたい。
- 4 子ども一時預かり事業については、利用料が事業実施要綱と異なって徴収されているため、適正に処理されたい。

出納室

監査所見

- 1 基金繰替運用について、要綱では期間、利率を定めて運用することになっているので、適正な期間、利率を客観的に判断できる仕組みを検討されたい。

監査委員事務局

監査所見

- 1 監査により指摘した伝票等の事務処理については、庁内で情報の共有化を図り、事務の適正化に努められたい。